

第1回 築地まちづくり庁内検討会（平成30年6月12日）

議事概要

1 会長挨拶

会議の冒頭に、会長（都市整備局長）から以下のような発言がありました。

- 築地再開発については、先月、外部の有識者10名から成る「築地再開発検討会議」から、基本的な方向性や考え方を取りまとめた、「築地まちづくりの大きな視点」が知事に手交されたところ。
- 提言の中には、舟運ネットワークの形成や環状2号線、スーパー堤防の整備、歩行者ネットワークの形成や、浜離宮恩賜庭園など周辺の資源との連携を強化することなど、複数局に関わるテーマや、これまでにない発想として、将来のニーズ喚起などのためのスペースの確保など、幅広いテーマや課題がある。
- この「大きな視点」を踏まえ、都としてのまちづくり方針を年度内に策定することとなっており、庁内での検討・調整や取りまとめを行うため、本検討会を立ち上げた。
- 限られた期間での検討だが、築地のまちづくりを進めていくには、関係局や地元区の連携が重要である。この会議での議論を含め、さまざまな協力をお願いしたい。

2 議事

1) 「築地まちづくりの大きな視点」について

「築地まちづくりの大きな視点」について、説明した。他都市の事例についての質問があったため、その内容についても説明した。

また、「まちづくり方針」を年度内に策定予定であり、協力をお願いした。